令和7年度　学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項

学校教育目標	目指す子供像		共通実践事項	
夢をもって、よく考え、ともに行動する荒田っ子の育成	ひとみかがやく荒田っ子	自ら学ぶ子	学校	○学習ルールの徹底 （2分前着席、1分前黙想の実践）
			学校	○ICT(タブレット等)の有効活用 （一斉学習，個別学習，協働学習）
			学校	○定着の場の設定 （学びポケットの活用）
			家庭	○家庭学習の充実(時間確保と見届け) （学習時間:学年×10分＋20分）
		礼儀正しい子 思いやりのある子	学校	○「あ・は・は運動」の推進 （朝のあいさつ，はい返事，はきものそろえ）
			学校	○整理整頓，後始末の徹底 （机周辺やかばん棚，学校備品や掃除道具　等）
			学校	○読書目標冊数の設定 （月に低15冊，中12冊，高10冊）
			家庭	○家庭や地域でも「あ・は・は」運動の推進
		たくましい子	学校	○健康習慣の確立と感染症予防 （食への理解・感謝の念，手洗い・うがい　等）
			学校	○体力・気力つくりの充実 （朝のかけ足・縄跳び）
			学校	○「体力アップ！チャレンジかごしま」の取組 （長縄エイトマン，レッツ短縄跳び　等）
			家庭	○健康な生活習慣の確立 （早寝・早起き，ひとみ元気アップ作戦）
			家庭	○疾病予防と疾病治療の促進